

大阪学院大学経済学部・ミクロ経済学（平成10年度）
「優秀ノート表彰」について（公示）

本講義について、下記のように「優秀ノートを表彰」しますので、多数の応募を期待します。

記

1. 概要：下記2の予選に応募した者から候補5名程度を選び、3の方式でノート・コピーを提出した者から、4の基準で選考し、5のように表彰。
2. 予選：応募希望者は7月8日（水）1限（補講）の授業の自身のノートのコピーを同日午後1時まで「5号館5-01（鬼木研究室）のメールボックス」に投函・提出のこと。10名以上を選抜し、予選通過者の氏名を掲示により発表（提出コピーは返却せず。）（注意：ノートは8日1限分のみをコピーすること。誤って学期初からのノート全部のコピーを提出した者は、テスト粗点から減点するので注意。）
3. 本選：上記予選通過者は、全授業（2～3回程度の欠席は可）の自身のノートのコピーをテスト日の翌日までに同上場所に投函・提出。（ノート本紙は受け付けないので注意。必ずコピーを提出すること。コピー費用は応募者負担。提出コピーは返却しない。）
4. 選考基準：
 - A. 欠席があまり多くないこと。
 - B. 黒板に書かれたことを筆写し、かつそれに加えて、講師が口頭で説明したことを書き込んでいること。口頭説明分は、たとえ断片的な語句だけでもよいから、なるべく多く書かれている方がよい。
 - C. 字の巧拙は基準にしない。「一応読める程度」に書かれていればよい。しかし、ノート内容が分かりやすく配列されているか否かは、基準に加える。
5. 表彰：
 - A. 優秀（1～2名）：テスト粗点へ加点35～50%
 - B. 佳作（3～8名以内）：テスト粗点へ加点10%氏名は掲示で公表。

注意（加点票の扱いについて）：

これまで受け取った加点票（出席票各2%を含む）は、テスト答案の空白に添付すること。その際、添付には持参の「のり」あるいは「セロテープ」を使い、かつ加点パーセントの合計を答案1ページ目の右上部を書いておくこと（故意・過失による計算誤りは、マイナス加点とするので充分注意されたい）。上記に反する添付は、受け取らないことがあるので注意されたい。